

H26宍粟市内通学路対策一覧(H28.9.1現在)

網掛けは「ソフト対策」又は「ハード対策対応済み」の項目

学校名	番号	箇所	通学路の状況(危険内容)等	対策内容	事業主体				
					道路管理者			警察	教委
					国道	県道	市道		
神戸 小学校	56	一宮町西安積～ 閨賀の境付近	道の広さが急に狭くなり外側線がなくなるため危険。	自治会等と表示位置を協議し、外側線を敷設する。(H28実施予定) 注意喚起看板を設置する。(28以降実施予定)					
	57	一宮町安黒地内 安黒橋～柴原素 麵工場に入る道	川との間にガードレールがなく危険。	河川管理用道路であり、現状の対策が難しいため通学指導により対応する。					
	58	一宮町須行名、東 市場地内 市道(旧農道)	国道の抜け道となっており車の通行が多く危険。	外側線の敷設。(舗装新設後H33予定) 注意喚起看板の設置。(H28以降実施予定)					
	59	一宮町安積地内 木坂橋	欄干が低く、また、災害時の破損箇所が仮復旧のため危険。	欄干改修を実施する。(対策済み)					
一宮南 中学校	95	一宮町安積地内 曲里橋	押しボタン信号横断時、国道北進車が左折矢印が出るものと思い込み信号無視し危険。	現状の対策は難しいため通学指導、交通取締りの強化により対応する。					

対策検討メンバー

国土交通省姫路河川国道事務所、兵庫県龍野土木事務所宍粟事業所、宍粟市建設部、宍粟警察署、宍粟市まちづくり推進部、自治会代表、PTA代表、小学校代表、中学校代表、宍粟市教育委員会